

デジタル時代の著作権協議会  
平成15年度 第4回著作権ビジネス研究会 議事要旨

日時：平成16年3月19日（金）14:00～16:00

場所：CRIC 会議室

- 議案：1．権利情報共有WG報告書について  
2．来年度事業について  
3．CCDシンポジウム開催について  
4．その他

議事内容：

**議案1．権利情報共有WG報告書について**

今年度、著作権ビジネス研究会のもとに設置された標記WGは、このたび「著作権等の権利関連団体における情報管理のあり方」として報告書を取りまとめ、親会であるビジネス研究会で、本報告書の取り扱いをどのようにしていくかについて検討した。菅原主査より、「報告書は3章構成になっており、第3章部分は、著作権情報管理のあり方についての提言となっている。これを、今後のコンテンツ流通促進、業界間の連携のために、CCDからの一つの提言として公開していきたい。方法として、最初にHPで、次ぎにシンポジウム等で公表する予定である」旨の発言があった。提言部分について、各団体内で支障のある場合には、主査もしくは座長に直接申し出ることとし、公表することに関しては、出席委員の承認を得た。

**議案2．来年度事業について**

主査より次の報告があった。

先日（2月20日）に開かれた主査・副主査会議では、CCD内の2つの研究会とも、まだ検討課題が残されていると思われることから、来年度も継続して活動を続けて行く方針が打ち出された（最終的には総会・理事会決定事項）。

権利情報共有WGはオープンプロジェクト形式で行うこととし、議案1の報告書提言に関心をもつCCD加盟団体以外の企業・団体の参加も可能とする予定であること、対して、親会は、ケーススタディ（特に写真の権利処理・分配の問題など）について、会員限定のクローズドで行う予定である。

**議案3．CCDシンポジウム開催について**

議案1の報告書提言を公表する場として、CCDシンポジウムを急遽開催することとなったことが報告された。開催案内等の詳細についてこれから発送する予定。

以上